



心のまなざし 6月号

令和4年5月31日発行

認定こども園様似町立幼児センター

身近な自然環境で、のびのびと楽しむ子どもたち～5月の様子～

5月の大型連休も終わり、幼児センター周辺の木々も新緑の季節となり、様似川沿いの堤防や野山ではかわいい小鳥たちが子育てのために虫を探して忙しそうに飛び交う様子が見られたり、きれいなさえずりを聴くことができ、心身ともに癒されました。日常の散歩の機会でも、身近な自然に対する子どもたちの関心の高まりに沿った保育の工夫をし、のびのびと楽しむ教育保育が展開されました。ご家庭でも、週末には家族みんなで町内の身近な自然散策に繰り出してみると、親子の楽しいふれあいや貴重な経験になると思いますよ！！



☆川遊び(5歳児)☆

園裏を流れる様似川へ、網やバケツなどを持って川遊びに出かけました。流れの緩やかな川岸に網を入れてみると、ヤゴやエビをすくうことができ、子どもたちは大興奮でした！！すくった生き物をじっくり観察しながら形の違いや特徴について話し合う様子は、さすが年長さん！保育室に戻ってからもお世話や観察をじっくり楽しんでいます。



☆釣り遊び(4歳児)☆

釣り名人の担任が、クラス子ども達に釣りを経験させたいということで、子どもの頃の経験を思い出し「イタドリ」で釣竿を作り、遊びが始まりました。子どもたちは釣りができることに大興奮！実際に仕掛けに魚がかかると竿に伝わる感触や釣り上げる喜びに、終始笑顔と歓声の絶えないひと時となりました！！





☆アポイ登山に向けた取組(5歳児)☆

6月4日の5歳児クラス親子アポイ登山に向けて、町学芸員によるアポイ登山事前学習会が催されました。アポイ岳の高山植物や生き物について学習し、登山の際のマナーやルールを知ることができました。

クラスでは、担任が用意した「アポイ岳ってこんな山」という表現素材に、学習会で教わったことを描いたり作ったり多様な手法で表現を完成させていました。

子どもたちは当日に向けた活動を通して、しっかりとアポイ登山への期待を高めています。保護者の皆様、当日はケガのないよう、親子で楽しい登山となりますよう、ご理解とご協力をお願いいたします！



☆ジオ学習(3～5歳児)☆

春の観音山へ出かけ、見ごろとなっていたオオバナノエンレイソウ、ニリンソウをはじめとした様々な草花を見て、オオルリ、シジューカラといった小鳥のさえずりに耳を澄ませながらゆっくりと自然散策を楽しむことができました。当日は愛情弁当の日でしたので、お昼には観音山でお弁当を食べて、春の陽気の中でのんびりと自然を満喫する一日となりました。



☆枝豆の生育観察(3歳児)☆

芽出しポットに枝豆の種まきをした3歳児。早く芽が出ないかと心待ちに生育を見守っていました。5月の中旬を過ぎると二葉から本葉が育ち始め、いよいよ外のプランターへ苗を植えかえる時期となり、子どもたちと保育者が今後の生育に期待を持っていました！

